

2007年度農業施設学会海外セミナーと現地見学会（予告）

米国の水稲・野菜・花卉栽培施設の現状

西海岸を中心とした米国での水稲・野菜・花卉栽培施設の現状を視察し、現地の関連分野の専門家および日系人農家との意見交換を目的としています。訪問先は農務省西部地区研究センター、カリフォルニア大学デービス校、ノースサクラメントの水稲施設、タマキ米の生産施設、野菜・花卉関係の農事試験場、タキイ種苗および野菜の真空冷却施設、日系人花卉農家の園芸施設などを見学し、意見交換を行います。この国際セミナーは実務を中心としたプログラムです。JA関係や企業の方々の参加をお待ちしています。

国際セミナー目的

水稲・野菜・花卉栽培の国際的動向と施設に関する米国の技術を研修する。

日程（予定）

6月11日（月）	午前	米国現地集合（サンフランシスコ空港）	
	午後	農務省西部地区研究センター	シスコ泊
6月12日（火）	午前	サンフランシスコからデービスへ移動	
	午後	UCデービス校見学	デービス泊
6月13日（水）	午前	農事試験場で水稲関連セミナー	
	午後	施設見学（タマキ米の生産施設など）	
	夕方	ノースサクラメントからサリナスへ移動	サリナス泊
6月14日（木）	午前	農事試験場で野菜・花卉関連セミナー	
	午後	日系人花卉農家施設見学	サリナス泊
6月15日（金）	午前	タキイ種苗および野菜の真空冷却施設見学	
	午後	サリナスからサンフランシスコへ移動	シスコ泊
6月16日（土）	午前	自由時間	
	午後	空港で解散（サンフランシスコ空港）	機中泊
6月17日（日）	午後	日本到着	

備考

水稲・野菜・花卉の米国での生産施設の見学や米国の関係者との意見交換による研修、サリナスは日系人が多く日本語で意見交換も可能です。

問合せ先：農業施設学会海外セミナーと現地見学会担当 Tel:099-285-8607(担当：守田)

morita@agri.kagoshima-u.ac.jp

なお、日程は暫定版です。参加ご希望の方は、メールでお知らせ下さい。